

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 8月 12日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県愛知郡愛荘町平居725
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
株式会社くすかみ 代表取締役 楠神剛

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更)]
[事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社くすかみ 代表取締役 楠神剛
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県愛知郡愛荘町平居725

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社くすかみ 東近江倉庫					
事業所の所在地	滋賀県東近江市大清水町519-4					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	5	5	9	0	他に分類されない卸売業
事業の概要	ギフト関連商品の化粧箱詰業					
従業員の数	33	人	作業時間	8	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	0	台
	照明設備	44	台	コンプレッサ	1	台
			空気調和設備		台	その他

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和3	年度	報告対象年度	4	年度
	終了年度	令和4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たちは、低炭素社会を目指す社会の一員であることを自覚して、『省エネ及びCO₂の削減』に取り組みます。

- 1)事業活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕組みを作ります。
- 2)環境保全に関連する法規制を遵守します。
- 3)従業員が環境方針を理解し、方針に沿った活動を継続定期に行うように周知します。

2 取組の推進体制

推進体制図

責任者:代表取締役	環境方針の立案
専務取締役・常務取締役	環境方針に基づいた計画に立案
従業員	現状の確認及び改善計画の提案

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

事務所内
エアコンを省エネモデルに更新
窓ガラスを熱線反射タイプへ更新
事務所内の照明をLED化
サーキュレーターを導入
蓄電池を備えた太陽光発電により(26kW)により、自社消費を実現し、大幅に光熱費を削減

倉庫内
フォークリフトを全て電動タイプへ入替
照明の一部を人感センサー内蔵LEDへ更新

車両
ハイブリッド車の導入

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	倉庫の照明器具をLED化	令和3年度	実地済
2	運用改善	空調機器の設定温度管理による節電対策	令和3~4年度	運用中
3	運用改善	不要な個所のこまめな節電による節電対策	令和3~4年度	運用中
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>日常業務において、従業員の節電に対する意識を向上させ、空調のこまめな温度管理や不要な照明の消灯などを実地することで節電を図る。</p> <p>また、倉庫内の水銀灯をLED化にすることで消費電力の低減による節電効果とこまめに消灯することで、消費電力をより一層低減することが可能である。</p> <p>その結果、令和3年度においては前年比、電気使用量を30%削減を目標とする。また、以降の年度においては、電気使用量の現状維持を目標とする。</p>	<p>倉庫内照明のLED化により、約30%の節電が達成できた。</p> <p>ただし、事務所内の換気対策をしているので、空調機器の温度管理は出来ていない。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(3)年度	(4)年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	7	6	6			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	22	19	10			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	22	19	10			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	26 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績	蓄電池の導入				

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					